

プログラム

第1日目：2023年11月17日(金)

13:00～13:05 開会の辞

第22回日本婦人科がん分子標的研究会 会長

永瀬 智 (山形大学医学部 産科婦人科学講座)

13:10～14:20 一般演題1

座長：梶山 広明 (名古屋大学大学院 医学系研究科 産婦人科学講座)

1. FDX2欠損は卵巣がん細胞株に細胞老化様の増殖停止または細胞死をもたらす
宮原 周子 (東北大学 婦人科)
2. プラチナ抵抗性卵巣癌におけるFDX1の機能解析および臨床的意義についての検討
高橋 良輔 (神戸大学医学部附属病院 産婦人科)
3. 婦人科悪性腫瘍におけるLINE-1 ORF1pの診断マーカーや治療開発への応用の可能性
佐藤 翔 (岩手医科大学 産科婦人科学講座)
4. Endometriosis-Related Ovarian Neoplasms(ERONs)のドライバー遺伝子の探索と類内膜癌・明細胞癌の組織分化をもたらす因子の解明
菅野 晃輔 (島根大学医学部 産科婦人科学教室)

14:25～15:15 アフタヌーンセミナー

「子宮体癌治療Update」

座長：山上 亘 (慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室)

演者：寺井 義人 (神戸大学大学院医学研究科 産科婦人科分野)

共催：MSD株式会社/エーザイ株式会社

15:20～16:40 「天神・菊地賞」候補演題

座長：京 哲 (島根大学医学部 産科婦人科学教室)

5. シングル核解析と空間的トランスクリプトームの統合解析による卵巣明細胞がんのプラチナ抵抗性の理解
森 裕太郎 (新潟大学医学部 産科婦人科学)

6. 卵巣明細胞癌におけるIL-17の機能に関する検討

宮川 知保 (近畿大学医学部 産科婦人科学教室)

7. 卵巣癌細胞はSpheroid形成を通して、腹水中の腹膜中皮細胞を腹膜接着の先鋭として播種形成を促進する

宇野 枢 (名古屋大学医学部 産婦人科)

17:00~18:00 特別講演

「がんにおける相同組み換え活性の評価とPARP阻害剤感受性」

座長：加藤 聖子 (九州大学医学部 婦人科学産科学教室)

演者：千葉奈津子 (東北大学 加齢医学研究所 腫瘍生物学分野)

共催：武田薬品工業株式会社

19:00~ 総懇親会

天神・菊地賞表彰式

第2日目：2023年11月18日(土)

8:40~9:15 理事会

9:30~10:25 一般演題2

座長：渡利 英道 (北海道大学大学院 医学研究院 産婦人科学)

8. 卵巣癌と腫瘍関連マクロファージの相互作用により誘導されたYKL40の癌の進展への関与

山中啓太郎 (神戸大学医学部附属病院 産婦人科)

9. 2型子宮体癌の進行における腫瘍関連マクロファージの重要な役割

有野 祐子 (横浜市立大学大学院医学研究科 免疫学教室 産婦人科学教室)

10. BHLHE40-PPM1F-AMPK経路が子宮体癌細胞のエネルギー代謝と患者の予後を規定する

浅野間和夫 (九州大学病院 産科婦人科)

10:30~11:25 一般演題3

座長：馬場 長 (岩手医科大学 産婦人科学講座)

11. LICAMの発現が子宮体癌に及ぼす影響に関する検討

黒須 博之 (北海道大学大学院 医学研究院 産婦人科学)

12. 分子生物学的解析によるMLH1 p.L582Hの病原性と子宮体癌のクローン進化の検証

高橋宏太郎 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 産科婦人科)

13. NGFRは細胞増殖、浸潤を促進し卵巣癌の進展に寄与する

宮本絵美里 (名古屋大学医学部 産婦人科)

11:30~12:20 ランチョンセミナー

「婦人科腫瘍におけるがんゲノム医療の意義とその活用」

座長：井篁 一彦 (和歌山県立医科大学 産科婦人科学講座)

演者：織田 克利 (東京大学大学院医学系研究科 生体物理学医学専攻医用生体工学講座)

共催：中外製薬株式会社/日本化薬株式会社

12:30~13:25 一般演題 4

座長：宮城 悦子 (横浜市立大学大学院医学研究科 産婦人科学教室)

14. 脂肪-中皮細胞を標的とした卵巣癌腹膜播種治療の開発

茂木 一将 (名古屋大学大学院 医学系研究科 産婦人科学講座)

15. がん遺伝子パネル検査の結果からPGPVが同定された婦人科腫瘍症例に関する検討

林 龍馬 (慶應義塾大学医学部 産婦人科)

16. 化合物ライブラリーを用いた卵巣癌におけるPARP阻害薬感受性増強薬剤の探索的研究

奥井 陽介 (山形大学医学部 産科婦人科学講座)

13:30~13:45 閉会式

井上賞表彰式

閉会の辞

第22回日本婦人科がん分子標的研究会 会長

永瀬 智 (山形大学医学部 産科婦人科学講座)

次期会長挨拶

第23回日本婦人科がん分子標的研究会 会長

宮城 悦子 (横浜市立大学大学院医学研究科 産婦人科学教室)